

令和7年度「市民と市長のふれあい対話」（山間交流施設）での主なご意見と市の対応

2025.6

No.	地区	項目	意見要約	市長回答等	所管課	所管課補足
1	住用地区	お達者ご長寿応援券について	お達者ご長寿応援券について、代行運転でも使えるようにならないか。	議会でも取り上げられる事案であり、現在は代行運転について運用を行っておりませんが、外出を支援するための事業ですので、所管課と検討したいと思います。	高齢者福祉課	本事業は本市に住所を有する高齢者に対し、バス・タクシー等の交通機関及び高齢者の健康増進につながる施設の利用に係る補助券を発行し、外出機会の増加などによる高齢者の生活の活性化を図り元気な高齢者の増加及び交通弱者の救済を目的としております。 登録事業所については、本事業の実施要綱において「九州運輸局の許可または登録を受けた旅客自動車運送事業者及び市長が認める福祉有償運送事業者」等と定めており、代行運転事業者については利用客の車を運転することを目的としており、人を運ぶ旅客運送の許可・登録を受けていないため、現在のところ利用対象とはしておりません。 いただきましたご意見については、今後の制度の在り方を検討していく中での参考とさせていただきたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いします。
2	住用地区	山間国民体育館について	山間には国民体育館があるが、雨漏りやシロアリ被害などで現在使用されていない。使用できるようにしていただきたい。	(市長) 現状を確認させていただいて、今後の活用については、所管課と共有し、検討させていただければと思います。 (地域教育課長) 台風被害や経年劣化などにより、現在使用できない状況ですが、将来的にどのような活用ができるのか、今後の検討課題とさせていただきたいと思います。	住用地域教育課	山間国民体育館は、昭和57年建設された建物であり、築42年が経過しております。老朽化が激しく天井や壁、床部分にも損傷等が出ており、利用者の安全性の確保や快適性が損なわれるため、利用を中止しているのが現状で建物の修繕や維持管理には相当な費用がかかる状況でございます。 建物老朽化による解体とともに、さらに多額の費用を捻出しなければならない事から、予算の確保や施設の利用者が見込める計画が立てられるなどを、関係各課で十分協議し検討してまいりたいと思います。
3	住用地区	住用小中学校のプールについて	住用小中学校のプールが現在使用されていないと聞いている。休止中のプールを修繕し再開するのか、別用途に転用するのか。	(市長) 住用全体の学校再編の議論を今年度からスタートします。その状況もみながら考えてまいりたいと思います。 (住用地域教育課長) 豪雨災害等により、冠水し被災したのですが、プールが道路より低く、雨が多い住用地区では再度の冠水による被災が懸念されますので、東城小中学校のプールを活用している現状も踏まえて、住用小中学校のプール使用については、今後の検討課題にさせていただきたいと思います。	住用地域教育課	補足なし
4	住用地区	山間川の土砂の除去について	山間川については台風時に逆流してくるため、大変不安。安心して暮らせるように川の土砂を取り除いてほしい。	(市長) 山間川については鹿児島県管理となっております。土砂の堆積状況等をみて、優先順位をつけて適宜撤去しております。山間集落の状況について、危機意識をもつて、しっかりと連携して取り組んでまいりたいと思います。 (副市長) 日頃から大島支庁とやり取りをさせていただいておりますので、今回の件も大島支庁（鹿児島県）の方にお伝えさせていただきます。	住用産業建設課	大島支庁建設課に連絡して現場を見させていただきましたが、河川の水位上昇は満潮時の海面上昇によるものなので、川床を掘削しても効果はないのではないかとのことです。 現場を見た時には満潮に向かっている時で寄洲は確認できませんでしたが、写真で見た限り土砂の堆積は多くないのでこのことでした。
5	住用地区	民有地の危険木の伐採について	民有地の危険な樹木について、所有者を調べる方法があるか。	(市長) 土地の所有者について、市の方で確認をして、所有者に危険木の伐採をお願いすることができますので、そういう樹木などがある際は、住用支所にご一報いただければと思います。 (副市長) 地籍調査ができていない、所有者が昔の名義のままになっているなど、様々問題はございますが、地籍調査について、住用地区の進捗向上にむけて取組んでまいります。	農林水産課 住用産業建設課 土地対策課	【農林水産課】土地所有者確認方法としては、固定資産の担当課で土地台帳を閲覧する方法があります。また民有地の危険木伐採に関しては、助成金が適用される場合がございますので、住用支所にご一報ください。 【住用産業建設課】補足なし 【土地対策課】補足なし
6	住用地区	ガジュマルについて	山間集落の入口にあるガジュマルについて、樹齢100年余るものだと思いますが、木が弱ってきてるので、樹木の診断を行ってほしい。	(市長) ガジュマルの木については、以前議会でも質問されておりましたので、しっかりと守っていけるように、再度検討してまいります。	住用地域教育課	ガジュマルは乾燥した状態が続くと黄色くなり自ら葉を落とし再生する特性があるとも造園業者の方からお聞きしているところです。なお、現在のガジュマルの状況を確認しますと、樹木の状態も良好なようです。対策が必要となれば専門家等の意見を聞きながら地域住民の皆様や関係者と協力体制のもと、後世に残していくよう対応して参りたいと思います。